

# 自主映画情報!

おすすめ自主映画館 ・今後の上映日

- 9月7日(日) 青年文化センターエッグホール
- 10月5日(日) 青年文化センターエッグホール
- 11月2日(日) 青年文化センターエッグホール
- 12月28日(日) 青年文化センターエッグホール

第2回 仙台ヴィジュアル・フェスタ

## ユース・シネマ・フォーラム'97

ボランティアスタッフ  
募集中!

問い合わせ/  
担当: 熊谷  
(留守番電話あり)

ゲスト・シンポジウムも計画中!

○昨年、かゆいところに手の届く絶妙な作品選定で在仙の映画ファンをうならせた「ユース・シネマ・フォーラム」が、今年も開催されることが決定しました! 取り急ぎ第1報をお伝えします。(詳しくは次回号にて!)

### 上映作品紹介

「ひみつの花園」(矢口史靖監督)



◆ふとしたことで銀行強盗の人間になり無事生還した主人公だが、彼女は隠された大金のありかを知ってしまった! 忘れ者の主人公が、お金を手に入れるために大変身! 七転八倒(?)の大冒険を描くノンストップ・ムービー。97年邦画の話題をかっさらっている噂の作品が、遂に仙台上映!(YES!-4第2弾作品)

「鉄腕武蔵野郎」(長尾直樹監督)



◆両親の離婚で引っ越しを間近に控えた夏休みのある日、主人公の少年は親友を誘って(鉄塔調査隊)を結成し、近所の武蔵野線71号鉄塔から1号鉄塔目指して冒険の旅を開始する。誰よりも胸に覚悟のある「あの夏休み」の物語。原作は第6回日本ファンタジー大賞受賞の銀林みのる。現在監修の1本。

「大阪ストーリー」(中田統一監督)



◆外国に留学中の監督が3年ぶりに実家に戻り、家族にカメラを向ける。ナニワで金融業を営む在日コリアンの父。苦勞を重ねてきた母。韓国にいる父のもう1つの家族。複雑な家族の事情を淡々と、ユーモアを交えながら描いたこの映画は海外の映画祭で多くの賞を受賞し、内外で絶賛を浴びている。

「エレファントソング」(利重剛監督)



◆衛星放送のWUWUWUが日本の映画監督に「挑戦と製作」の場を提供するイベントJ-VANIE-WARSの第2弾から、俳優でエッセイストでもある利重剛の新作が、上映されます。自らの生の意味を問うために男を埋葬する旅に出る女を、繊細かつ的確な演出で描いた話題作。(1995年ベルリン国際映画祭正式出品作)

「白い月」(川瀬直美監督)



◆家族とともに平和で懐かしい町・奈良で暮らす主人公・太一は、ある日、少女の姿の怪しい女性・雪と出会う。仕事帰りに再び出会った散歩中の雪に連れられ、夕日に染まる緑の古都を眺める2人は、奈良にまつわる伝説を語る。カンヌ映画祭受賞の記憶も新しい女性監督が、人と町を優しく描いた作品。

「カップルズ」(ワタナベ監督)



◆ネオンサイン溢れる台北で、「アジト」に共に暮らす4人の少年たち。大人たちも女たちも思いのまま、金も自由も愛も手に入れることが出来ると思っている。「アジト」に連れられた女の子は共有するが、「キスは不幸を呼ぶ」ので絶対しない。そんな中に舞い込んできた少女の出現で彼らの信頼関係がゆらぎ始める。

■時 97年9/13(土)~9/15(祝)  
■会場 青年文化センターシアターホール  
■料金 ・前売り/¥1200(1日券)  
・当日 /¥1500(1日券)  
・3日間フリーパス券/¥2500

■主催: 仙台市  
■企画制作: (財)仙台市市民文化事業団  
■企画協力: 仙台ムービー・プロジェクト  
■問い合わせ 仙台市青年文化センター  
TEL: 022-233-1111 担当: 山崎

特別企画

## アンコール上映会

6月中旬発表

「脳の休日」 「きゅうりにラブレター」 「フィルム」 「Play Back」



■これまで「おすすめ〜」で上映された全28本の作品の中から、皆さんの投票によって選ばれた人気作品を再上映するというこの特別企画。人気順位も大波瀾。前回4位の「脳の休日」が1位になり、6月上映の「ひとさしゆび」が好評のためか、石田章監督「きゅうりにラブレター」が、ごぼう抜きで2位に浮上! 熱狂的なファンの支持により、在仙の大宮司勇監督の個性が光る佳作「PLAYBACK」圏外から初登場!! 今月の「おすすめ〜」での投票で上映作品が決定、来月の上映会で、作品が上映されます。現在、投票の集計と作品の交渉中です。さて、結果は? 次号必見! ・お楽しみに!!

- 1位 「脳の休日」
- 2位 「きゅうりにラブレター」
- 3位 「フィルム」
- 3位 「日曜日、アパートで」
- 5位 「ストレンジ・ハイ」
- 6位 「Sph(エスフィ)」
- 7位 「Play Back」
- 8位 「ミックス缶ジュース」
- 9位 「手紙」
- 10位 「コスモスの咲く頃」

※ 5/8現在の順位チャート

インディーズ・ムービー

## とぴっくす

○全国のTSUTAYAで自主映画の人気作品がレンタルされる「インディーズ・ムービー」が、とうとう始まりました。「おすすめ〜」でおなじみの監督の作品も並んでいます。レンタル回数が多い作品には制作資金が援助されるそうなので、お気に入りの監督の新作が見たい方は、どんどん借りよう!

映画はしゃべりな

## Ooh!Yah!Tah!

○今春に開催された「インディペンデント・シネマ・フェスティバル」のスタッフの方や、評論誌「映画批評」の「説教王」の方が、自主制作映画の上映会を行います。

■時/7月21日(祝) 13:00~15:00  
■料金/前売¥800・当日¥1000(7/21のみ付)  
■上映作品/「いいてんき」(いとうみや監督)  
「ちりぬるを」(ごとうしげお監督)  
「女心と秋の空」(熊谷睦子監督)他。  
■場所/カフェ・カラース TEL: 022-233-1111

▷手塚真監督の新作映画制作開始! <



映像作家として精力的な活動を続ける手塚真監督が、新潟県で地域ぐるみでの映画制作を行っています。新潟県出身の作家・坂口安吾の「白痴」を、地元新潟を舞台に、今年9月にクランクインの予定です。その準備として、月1回「HAKUCHI通信」という情報誌を発行。スタッフやエキストラの募集も行われており、県全体での盛り上がりを見せています。主演に「PICNIC」等で人気集中の浅野忠信を迎え、98年の公開に向けて、様々なプロジェクトが進行中です。3hrもある、ほとんど町ひとつ分のオープンセットの制作のため、美術ボランティアスタッフも募集中。詳しい情報の掲載された「HAKUCHI通信」は、「おすすめ〜」会場で配布中です。

■問い合わせ/映画「白痴」を成功させる会  
〒950-0000  
TEL: 025-233-1111

# 電撃通信

## 仙台シネマ倶楽部

7月例会 「Z」



監督/コスタ・ガヴラス 出演/イ・モンク  
■時/7月27日(日)  
11:00/13:30/16:00/18:30  
■所/市民会館 B1F 視聴覚室  
■料金/入会金¥500 会費¥1100  
(システム改訂版、詳しくはお問い合わせ)

■問い合わせ/TEL: 022-233-1111 (高塚)

## ユース・ヴィジュアル展

○自由な発想による自由な未来指向のアート作品並びに映像作品を募集し、展示します。

■応募資格/原則として高校生~35歳位まで。

■募集部門/●グラフィック(イラスト・写真・デザイン)他  
●映像作品=フィルム・ビデオ作品

■賞/最優秀賞=1点・3万円(他、特典あり)  
優秀賞=2点・1万円

■応募要項/1996年7月1日(火)~8月8日(金)必着  
情報ステーション等で配布中の応募用紙に記入  
作品の資料と、返信用封筒(切手添付済)を同封  
詳しくはお問い合わせの上、お願いいたします。

■問い合わせ/TEL: 022-233-1111  
仙台市青年文化センター事業部「ユース・ヴィジュアル展」係

## 仙台ヴィジュアル・フェスタ おすすめ自主映画館 の上映システム

仙台シネマストでは、インディペンデント映画をより多くの方に観覧していただくため、一日に何度も上映する方式をとっております。また、日程の都合がつかずご来場いただかなかった方のために、作品群の半分を翌月上映いたしておりますのでお気軽にご来場ください。毎月たくさん映画が観たいという方にはその月だけの上映「月間特展」(S印)もご用意しておりますので裏面の作品解説を参照のうえ、ご観覧ください。

5月 作品 A  
6月 作品 B  
7月 作品

A: 6月上映会 B: 7月上映会